

佐藤 高 清 議員



## 農業関係団体の書類の一元化、連携強化を

問

農政について聞く。

- (1) (農作業を代行する)オペレーター(以下「OPP」と各地区の生産団体との関係、集団営農の組織化、指導者育成等、市としてどう考えているか。
- (2) 市地域水田農業推進協議会(以下「JA」と市関係者等で構成し、主に生産調整等を協議する組織。以下「協議会」と農業共済の書類の一元化、関係団体の連携強化の考えはあるか。
- (3) 開発と保全をどうバランスを保っていくのか。
- 市はどんな形で進んでいくのか。

答 農政課長

(1) 十四山地区は約140haを集団化し、生産調整を行っている。

またJAはOPPと相談し、約30haの農地の集団化を推進してきた。

今後もOPPの育成、受委託の促進等による経営の効率化、体制が整えば法人形態への誘導を図っている。

(2) 市、JA、農業共済(の台帳)は、それぞれに管理がされている。

協議会の台帳をもとに農業共済の台帳整理を行い、システムの問題もあるが、一本化に向けて関係機関と連携を密にしている。

答 市長

(3) 臨海工業地帯の農地のあり方、転用について知事に相談した。

一緒になって考えていく。

## 台帳一本化に向け、連携を密に

うと答弁を得ている。

## 大学駅伝等、機会を捉えPRを

問

全日本大学駅伝の弥富中継所(国道23号沿い喫茶店前)は、テレビで全国中継される。

他自治体は行政を挙げて

答 商工観光課長

9月に名古屋市の「ランの館」で、花のランと金魚のコラボレーションで展示、PRを行う。

10月にかにえ町民まつりで、着ぐるみの「きんちゃん」によるPRを行う。



▶列車内で行われた金魚すくい

支援し、大会全体を盛り上げていく。

こういった機会はほかにあると思うが、今後どうPRしていくのか。

## 駅伝中継地点でPRを予定

また市健康フェスタと金魚日本一大会に合わせ、近鉄の企画事業で名古屋から弥富へ「弥富金魚すくい列車」が走る。

11月は全日本大学駅伝中継地点でPRを予定。海部地域の名勝を訪ねる日帰りバスツアーもある。

今後情報発信に努めていく。